

日本薬学会近畿支部

市民公開講座

平成30年12月23日(日) 14時~16時

大阪工業大学梅田キャンパス
OIT 梅田タワー セミナー室 203

大阪市北区茶屋町 1-45
(<https://www.oit.ac.jp/rd/umeda/>)

JR「大阪」駅から徒歩5分／阪急「梅田」駅から徒歩3分／
阪神「梅田」駅から徒歩7分／御堂筋線「梅田」駅から徒歩5分／
谷町線「東梅田」駅から徒歩5分



忍び寄る感染症の脅威にどう備えますか？

山崎伸二 先生 (大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 獣医環境科
学分野感染症制御学領域 獣医国際防疫学教室・教授)

21世紀に入り我が国のグローバル化は急速に進みつつある。観光庁の統計では、2017年に海外に出かけて日本人は約1,800万人、日本を訪れた外国人は約2,900万人と増加の一途をたどっている。海外ではジカ熱、エボラ出血熱やデング熱などの感染症が流行している。一方、海外渡航歴のない日本人でデング熱の流行が起こるなど、海外の感染症も対岸の火事ではない。本講演では、国内外で問題となっている感染症について紹介し、その対策について述べる。

*日本薬剤師研修センターの1単位が認定されます。

定員：120名(先着順)

参加費：不要

参加申込締切：平成30年12月20日(木)

申込方法：ホームページ、E-mail、FAX、往復葉書のいずれかにて、「12月23日聴講希望」とご記載いただき、氏名、電話番号を明記の上、下記連絡先宛お申し込みください。(FAXでお申込の場合はFAX番号もご記載ください)

連絡先：〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 京都大学薬学部内日本薬学会近畿支部事務局
E-mail: ykinki@pharm.kyoto-u.ac.jp TEL/FAX: 075-761-7849
<http://shibu.pharm.or.jp/kinki/>

主催：日本薬学会近畿支部 共催：学校法人常翔学園 摂南大学

協賛：大阪府薬剤師会、京都府薬剤師会、京都府病院薬剤師会 後援：大阪府病院薬剤師会